

銚田市銚田商工会青年部会報



Enjoy 青年部 (微 明)

No.28 平成 19 年度版

発行日 平成 20 年 3 月 31 日

編集 銚田市銚田商工会青年部

広報委員会

発行者 銚田市銚田商工会青年部

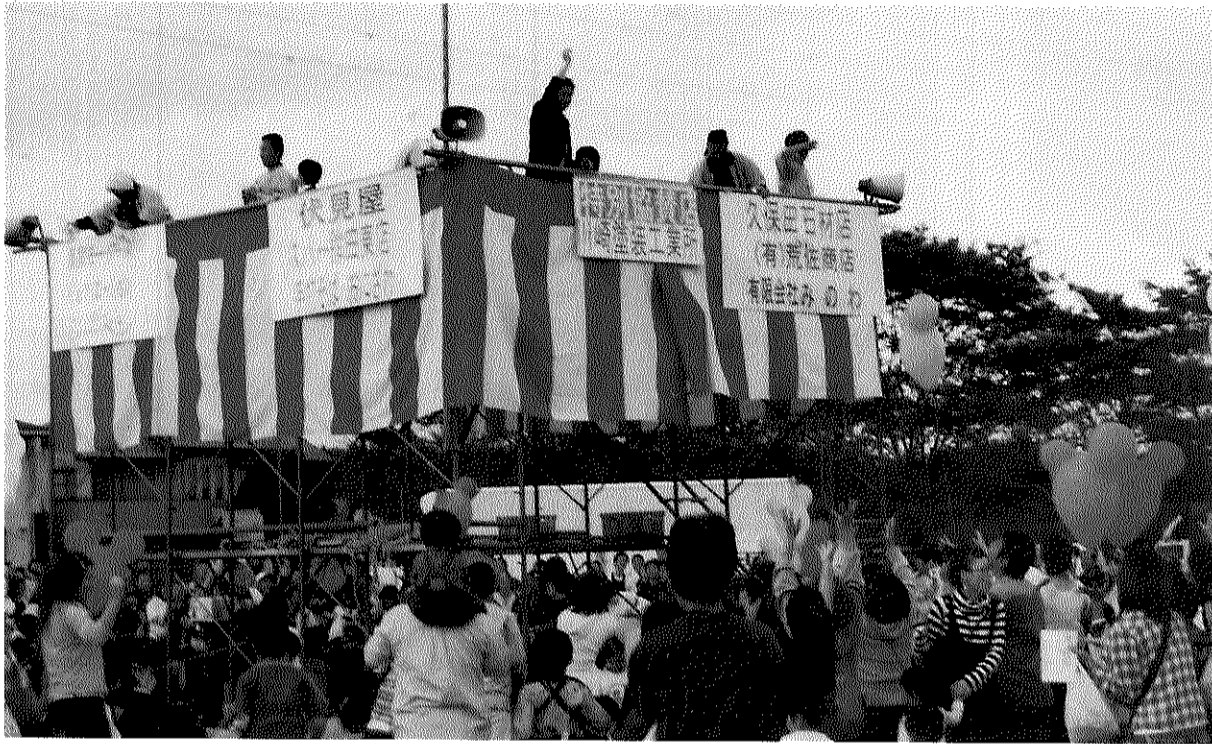
部長 川崎 孝 康

銚田市銚田 2482-1

TEL 0291-32-2246

Contents (目次)

- P1. 商工祭・発刊にあたり
- P2. 主張発表・親睦旅行・野球
- P3. 市長との対話・花火大会  
銚田マラソン大会
- P4. 新入部員紹介・事業一覧



第十一回 商工祭 屋台村

去る平成十九年十月二十日(土)銚田市  
銚田商工会青年部主催の第十一回「商工  
祭(屋台村)」が銚田市銚田総合公園多  
目的広場内に於いて行われました。

商工祭 屋台村

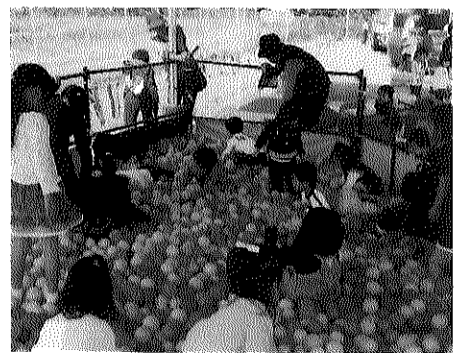
伊原 奨

屋台村には何度も参加して  
ましたが、今回は仕入れ担当と  
いうことで自分にできるか心配  
でした。周りの方々のサポート  
もあり、無事準備も終わり後  
は当日の天気も心配でした。開  
催場所もほととパークから運動  
公園に変わり、大規模になりま  
した。人員、集客数：大丈夫だ  
ろうか？不安で夜も眠れなかつ  
たほどです。

いざ当日、天気も回復、開会  
式前から長蛇の列！とまでは  
いきませんが、かなりの人数が  
来場していました。屋台のほう  
では焼きそば・ドリンク・かき  
水・唐揚げ・ハムカツ等の揚げ  
物・クレープ・味噌田楽などを  
販売し、イベントコーナーのお  
手玉投げ・フリースロー・フワ  
フワ・トレインは相変わらず子  
供達に大人気でこれこそ長蛇の  
列。意外とみんな素直でズルを  
せずきちんと大人の言うことを  
聴いていたのでとても感心しま  
した。

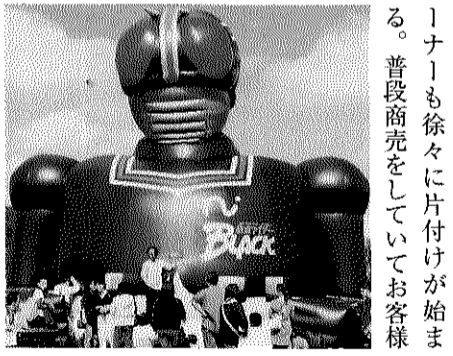
私は例年通り揚げ物コーナー  
にいたのですが、フード・ドリ  
ンクを作るのに間に合わないく  
らいでした。

今回も売り子さんには銀行員  
さん達にお手伝いしていただい



たのですが、やはりムツサイ男  
が売り場で売っているよりは華  
やかさがあって良いですね(笑)  
恒例の餅まきは大勢集まり、餅  
や菓子、ラーメンなどをまいた  
のですが、何といても一番の  
お目当ては景品番号が書いてあ  
るカラーボール！大勢が特設の  
やぐらの周りを囲むように集ま  
り、ここに落とせ！こっちに投  
げると大賑わい。知っている人  
だからってそんなことできるわ  
けないじゃん！偶然なのでしょ  
うが上で投げた部員の家族  
が豪華商品を複数ゲットしたら  
しいですが？(笑)

園児による鼓笛もとても可愛  
らしいですね。小さい体で大きな  
楽器を抱え、一生懸命に演奏をす  
る姿はなんとも言えません。  
陽も落ち始め大盛況だった屋  
台村も閉会の時間が迫るころ、  
あれだけいた人たちが一人一人  
と帰り始め、商品を完売したコ  
ーナーも徐々に片付けが始ま  
る。普段商売をしてお客様



微明 発刊にあたり

青年部部长 川崎 孝 康



まずもって微明発刊が出来ま  
した事を広報委員会、部員、事  
務局の皆様深く感謝申し上げ  
ます。  
さて平成十九年度より部長職  
を拝命し、一年が過ぎようとし  
ています。部員の皆様も、事業  
にそして青年部活動に尽力を注  
いだものと思います。現在、厳  
しい日本経済の折、我々小規模  
事業者も最も厳しい時を迎えて  
います。国の財政健全化の為、  
「三位一体の改革」で交付税の  
大幅削減、それに見合った税源  
が移譲されぬまま地方は疲弊し  
生活関連の公共事業を削減さ  
れ、その中心だった建設業に  
代わる有力な地域産業がない

の笑顔を見ているのですが、また違  
う笑顔が見れた楽しく幸せな時  
間。その余韻に浸り部員達と喜  
びを分かち合い、歯をむき出し  
にして笑った一日、そして閉会  
式。落陽のそこに見えた光景：  
それは片付けの山だった(泣) 周  
りを見れば片付けなくてはいけ  
ない会場、機材、ゴミ、ゴミそ  
して最後の作業が始まる。みん  
なの喜ぶ姿が見たいから、商工  
会青年部がある限り屋台村は続  
けて行きたい。

次回さらさら皆様に喜んでい  
ただけるように向上し、楽しんで  
いただけるような屋台村を目  
指して行きたいと思えます。

まま、地方再生が進んでいく事  
は、中小企業は基より小規模事  
業者の我々にはより辛い情勢で  
はないでしょうか。  
そういった局面の中、青年部  
の行事に追われながら一年が過  
ぎ、部員の皆様には、部長らし  
い事が出来なかつた事を改めて  
実感しています。しかし、毎年  
部員数が減少し、今年度は、  
四十名を切る中で、部員間の絆  
はより強固なものになっている  
と感じる場面も多々ありまし  
た。

今年度試験的に実施した、  
「勉強会」では、長時間に亘り  
話し合う姿を見て部員達を力強  
く感じた事を思い出します。  
また、我々のメイン行事であ  
る「商工祭(屋台村)」に於き  
ましても大きく成長した事は、  
部員の皆さんが一番実感してい  
るのではないのでしょうか。  
部長の力量を見抜き、副部长  
そして部員達が、事務局がフル  
カバリーして部長職を務めさせて  
頂いた事だと改めて感謝してい  
ます。

これからの商工会の環境の変  
革に伴い、我々青年部(子供)  
も大きく変わっていきます。青  
年部は今まで、大洋・旭での合  
同事業「HAT☆KIDSチャ  
レンジショップ」や「銚田マラ  
ソンとん汁無料配布」など地域  
振興事業を共に開催し懇親を深  
めてきました。また今後は、新  
行事も視野に入れ情報を共有  
し、益々懇親を深めていきたい  
とも考えています。

最後になりますが、我々小規  
模事業者に厳しい状況は、今後  
も更に続いていくと思えます  
が、青年部活動を通じて、商売  
に繋がる明るい何かを共に探し  
出していきましょう。部員の皆  
さん来年度からもご協力宜しく  
お願いいたします。

第三十九回  
茨城県商工青年の主張発表会  
田上 隆生

平成十九年五月七日に、毎月行われている月例会が開かれた際、議案の一つとして主張発表会の人選についての話が出ました。

その会議の中で、何名かの候補者が挙がっていたのですが、その中に私の名前もあつたのです。

この会議が行われる以前から先輩達によるアプローチもあつたので、正直怖い感じがした。しかしその半面、俺には鹿行の代表で出るなんてやっぱり無理かもしれないとも感じていました。

最終的には皆の推薦もあり、要請を受諾。六月の常任委員会ですら正式に決定しました。

主張発表会には、慈善活動に関することや青年部活動に関する



ることの二つのテーマから一つを選んで発表することになっていくのですが、私は青年部活動に参加してどの様に自分が変わっていったのかという内容を発表する事にしました。

その内容を簡単に申し上げますと、家業を継いだ当初の、考え方の違いによる父親との対立、ストレス発散の為に入会したスポーツクラブでの現青年部部長や部員達との出会い、青年部への入部。父が病魔にかかり仲間の青年部員達にも相談できない不安な日々。父が亡くなった時の青年部員達の言葉にどれだけ勇気づけられたかなど、青年部活動が自分の人生においてどれほど重要かという内容を、十分間の発表、原稿用紙で表すと約十枚分にまとめました。

簡単に原稿を仕上げたように思われるかもしれませんが、この十枚の原稿を仕上げたのにもたいへんな苦労があつたのです。

当時、私が二日程度で簡単に書いた原稿を部員達に読んでもらったところ、内容がいまいち分かりづらい、誤字脱字が多い、意味不明など、かなりのダメ出しをされて、文章の校正を何回も何回も繰り返しました。

(今も原稿を書いています、また苦労をかけると思います。スイマセン)

その後、どうにかこうにか仕上げた原稿を提出したのですが、次に七月十一日の本番までに原稿を丸暗記するという特訓が始まりました。

仕事の合間や、スポーツクラブでのトレーニングの最中など、常に原稿を持ち歩き時間を見つけては朗読していました。ここで問題が一つ、私は人前に出ると緊張してしまうタイプなのです。そんな私を見かねた部員達が集まって、人前で話す練習の場を何度も作ってくれました。私も銚田青年部の代表として行くのだからと決意を新たに、部員達に助けられながら必死に練習した結果、原稿の丸暗記、スピーチのスピード共にいつでも本番を迎えられる状態になりました。

そしていよいよ、肝心な七月十一日の本番を迎えたのです。私は打ち合わせがあると言う事なので、少し早めに会場であるつくば国際会議場に到着しました。会場に入るとまず出席を確認した後、昼食の弁当を食べる事になったのですが、あまりの緊張のせいか全く喉を通らない。そんな私を尻目に、応援に来た部員達が美味しいものを食べて来たのと言うまでもありません。

昼食後、控室で発表者一人一人挨拶をし、クジによって発表順位を決めました。私は十二名いるうちの九番目になり、時間に余裕があるなと思う反面、徐々にプレッシャーも感じはじめてきました。なぜかと言うと発表者の皆さんがとても優秀に見えるからです。

髪は茶髪のミディアムヘア。服は友人の結婚式に出るようなハデなネクタイで、極めつけに靴が石田純一を彷彿とさせる白の革靴。バカ丸出しである。そうこうしている間にリハーサルも終わり、いよいよ本番。一名ずつ発表していく中で、他の発表者の主張は素晴らしいものがありました。私は緊張で手に汗をベトベトとかきながらも、自分が出る、大丈夫だと何度も頭の中でつぶやいていました。

そしてとうとう自分の発表です。ステージに立つとみると聞き直ったせいもあるのか自然と力が抜けて、順番を待っている間の緊張がウソの様にスムーズに発表が出来ました。多少時間がオーバーしてしまいましたが、終わってみると爽快感で胸がいっぱいになりました。

結果として入賞は出来ませんでした。ですが、応援してくれた部員達には大変感謝しています。私の人生においてこれほどの勇気と誇りと達成感を与えてくれた出来事はありません。本当にありがとうございました。

追伸、その夜、部員達が私の労を労らう為に水戸のネオン街へ連れて行ってくれたことが一番の思い出です。

平成二十年二月二十四日、二十五日と一泊二日で親睦委員が幹事となって、青年部恒例の親睦旅行に行ってきました。

当所の計画は福島の母畑温泉でしたが、部員の意見を聞いたので計画を変更し、北海道の札幌になりました。

私は、副委員長という役では有りませんが、ほとんど仕事らしい仕事はしておらず、旅行の幹事も初めての経験でしたので、計画段階でも段取りや予算の仕組みも分からなかった為、四苦八苦してようやく出発日を迎えました。

当日は、午前四時三十分出発で羽田に向う予定でしたが、遅刻をした人がいたため予定よりも二十分遅れでの出発となりました。その時点で、初めての幹事ですから飛行機のチェックインの時間に間に合うかどうか、ドキドキでは有りりましたが、無事予定通りに着く事ができました。が、ほっとしたのも束の間また問題発生です。札幌は悪天候の為、早朝から欠航続きだったので、私は、自分たちが出発するまでに一時間程余裕があったので、天候が回復するのを願っていましたが、その願いは数分のうちに儚くも届かず羽田で立ち往生となりました。その日の札幌行きがすべて欠航になってしまったのです。

その時点で、ここ数ヶ月この旅行の段取りをしてきた事はすべてパーになり、すぐさまどこに行くのか行き先を決めなくてはならなくなりました。しかし、この日は各地強風の影響で交通機関がストップしている為、選択する余地も無く、東京に宿泊する事になりました。

今回の旅行で思った事は、行く目的が明確でない旅行というのは、計画を立てるのが凄く難しいという事と、良い旅行というのはどこへ行くかが一番ではなく、皆が無事に旅行できる事が一番大切なのではないかと感じました。

青年部親睦旅行  
本沢 彦治



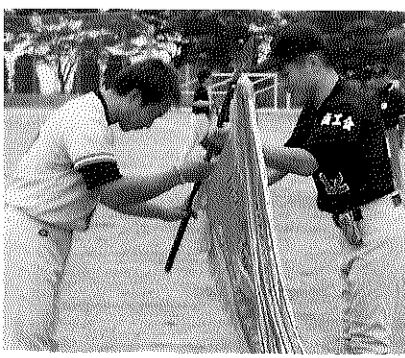
商工会野球部  
飯島 達也

今年度は、大役キャプテンをやらせて頂きましたが、市町村合併に伴い、各商工会青年部野球のレベルも上がり、今大会では白熱した試合展開の中、我が青年部は、最終的に予選敗退という結果になりました。

銚田青年部は、各個人の野球能力は素晴らしいメンバーが集まりましたと思えますが、敗退してしまった原因としては、一日四試合もする強行日程の中で、選手の少なさも一つだと思えます。

私としては、選手部員の増加を願っています。来年度は、予選を勝ち進み、県大会さらにはその上の大会へと進めるように、部員一丸となって頑張りたいと思えますので、宜しくお願致します。

ホテルについてからは、自由行動となり、皆さん思い思いの時間を有意義に過ごした事でしょう。



# 市長との懇談会

真家 吉 貴

平成二十年二月十八日、鉾田商工会館において市長との対話が行われました。この青年部事業も今年で三回目を迎える内容も益々充実してきているように思われます。我々商工会青年部員が事前に質問事項を皆で検討し聞いてみたい事や関心がある事など普段疑問に思っている事を直接市長に質問してみました。今回は大きく分けて三つの質問を用意しました。

一つはイベントが行われていた。これを総合公園全面を使用して商工祭を行えるかというものでした。この質問に対して市長の解答に青年部員皆真剣に聞いていました。

その他には、多目的ホールの建設案についてもありました。これは民間から募集した委員によって何回も会議が行われているようです。

直接市長とお話できる機会を頂き、皆何か感じるものがあったのではないのでしょうか。また大変貴重な時間を過ごせたと思えます。



# 鉾田市 花火大会

小島 達 也

平成十九年八月十五日に旧鉾田町西地区において恒例の花火大会が盛大に行われました。二年に一度の開催ということもあり楽しみにしていた市民も多かったようです。

さて我々青年部の役割としては、主催者である親会のサポートで現地の草刈り、交通規制標識の設置、関係者駐車場の管理等でした。その中でも非常に大変だったのが、開催五日前に行った、現地の草刈りだった事は言うまでもありません。なんせ普段、人の出入りなどほとんどない事に加え、二年に一度の開催なので、観覧席として使う場所などは草だらけで、おまけにツタが地面をはっている状況だったからです。猛暑という事も

あり早朝から作業を始めた訳ですがほとんどの部員は、全身汗だく、ムリにテンションを上げていた人も少なくなかったようです。しかし徐々に奇麗になっていく場所が増えるにつれ気分が晴れ晴れしていったのを記憶しています。たまにはこんな作業もいいもんだなと。部員の努力もあり、観覧席は最高の状態に仕上がりました。

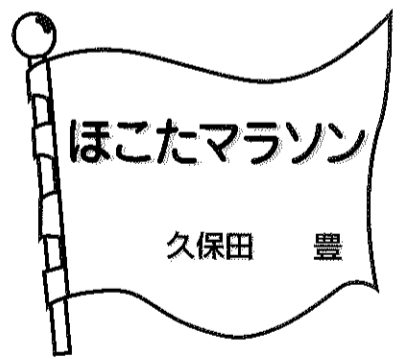
そして花火大会当日、猛暑の中、昼間のイベントから家族連れなど多数の来場者があり、夜の花火大会本番に向け我々青年部員も期待が高まっていききました。

花火開始の午後七時、空には雲一つなく、花火を打ち上げるのにも、それを見るのにも最高のコンディション。夜空には約二千五百発の花火、そして周りには多数の来場者の大歓声、それだけで準備作業の疲れも吹きとびました。

また次回もこのイベントに携われたら最高です。次回の開催あるのかな？



夏花 2007 伊藤俊正さん提供

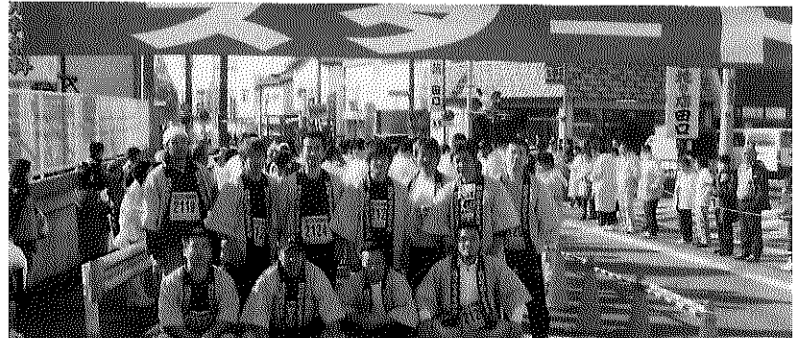


平成十九年十二月二日(日)、旧鉾田町内をコースとして恒例のほこたマラソンが開催され、当青年部では、鉾田市役所内模擬店ブースにて参加ランナー用の豚汁無料配布を行いました。

い、約二千食の豚汁を準備し、全てのランナーに、おいしく頂いてもらいました。

また、鉾田青年部員もランナーとして、五kmマラソンに参加しており、各自の店名が入った青年部のハッピを着て宣伝を兼ねて走りました。

私も、参加させられた訳ですが、間もなく厄年を迎える体につくりなペースでしたが、少々堪えました。走ってみて毎年思うことなのですが、日頃の練習は必要なんだと来年のマラソンまでには、少しは走っておこうと思うのですが、時が少々経つと忘れてしまい、又来年開催間際で今回も無練習で走りたくないなと思うのでしょうか？きつと。



歡  
新  
入  
部  
員  
紹  
介  
迎

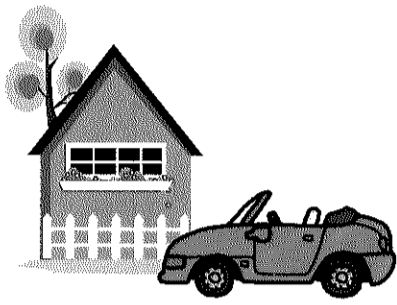


(有)みのわ石油店  
タイヤセレクトト鉾田店  
箕輪 大

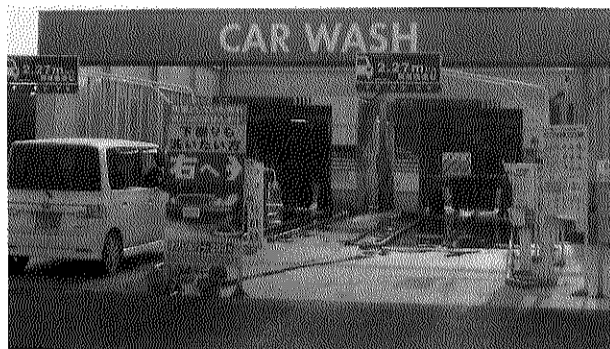
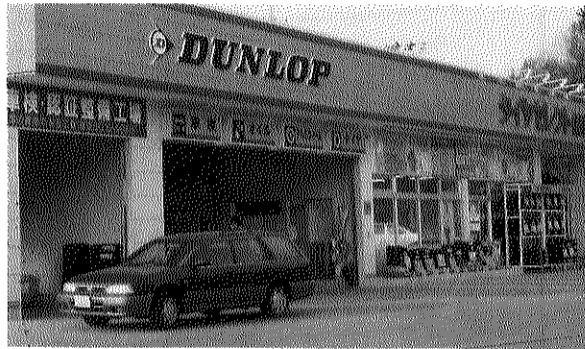
鉾田市の活性化向上の役に立てるならと思います、入部を決意しました。  
先輩部員の皆様の鉾田市への情熱に負けぬよう、色々なことを通じて頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



平成十六年十月にオープンした、新鉾田セルフSS・タイヤセレクトト鉾田店の店長を務めている箕輪大さんは、以前トヨタディーラーに勤務していました。所属していた技術課という部署は、県内の販売店では対応できないクレームやトランプルを持った車両を一手に引き受けて対応するという特殊な部署だったそうです。そこで身に付けた高い技術力とともに多くのお客様に車の安全性や乗り心地を決める最も重要な部品のひとつであるタイヤを提供していきたいということです。



皆さんも車やタイヤのことなどで気になることがあれば、箕輪大さんに相談してみたいかがですか。



平成十九年度通常総会開催

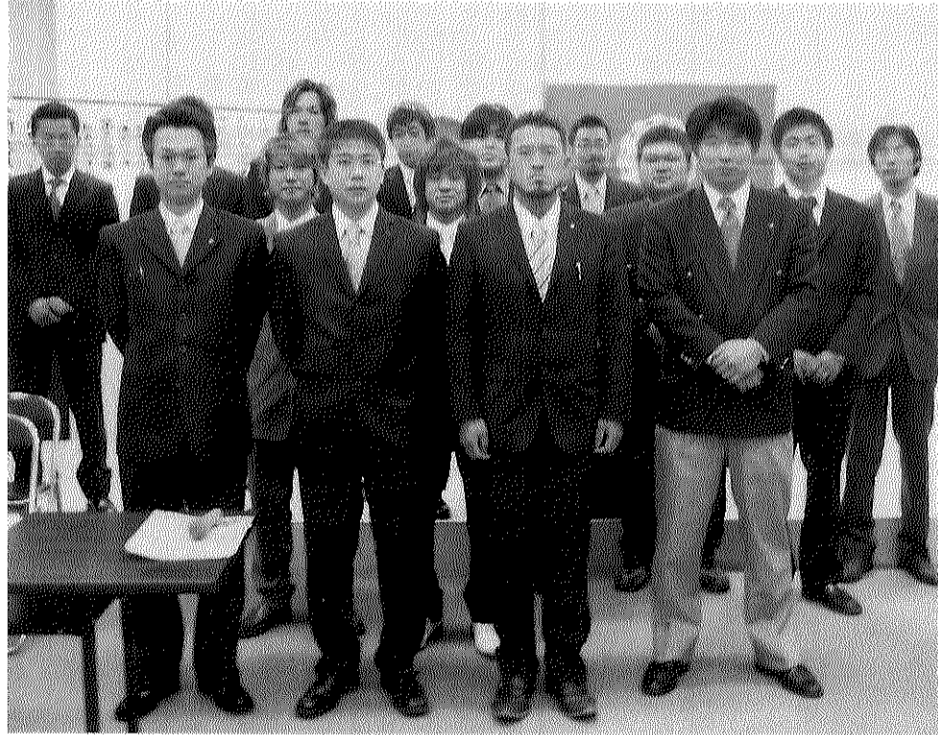
新執行部決まる！

川崎部長

勢司・鬼澤・小島

副部長選出する

去る平成十九年四月二十三日(月)午後七時鉾田市商工会館に於いて、鉾田市鉾田商工会青年部の、平成十九年度通常総会が開催され、平成十八年度事業報告をはじめ、提出された議案は異議なく承認されました。  
また任期満了に伴う役員の変更についてはあらたに下記の通り選出されました。



部長 長川崎孝康  
副部長 勢司雅晴

常任委員

荒野文孝  
伊原 獎  
鬼沢 正司  
小沼 広二  
野口 正洋  
平沼 昭彦  
山崎 順司  
田上 隆生  
本澤 彦治  
真家 吉貴

編集後記

今年から月例会でマッチングという部員同士の勉強会を開き部員間の交流を深め、マラソン大会では、毎年恒例のどん汁配布を大・旭青年部員との協同でおこない、新たな青年部活動を見る事ができました。広報委員会にも、新たなメンバーが加わりました。色々大変だったかとは思いますが、新旧共に協力しながら広報活動をおこなって来ました。毎年の事ではありますが、微明が完成するまでは、気が休まらず、「期日に間に合うか？」とか「きれいでできるかな？」とか色々と考えてしまいました。が無事に発刊する事ができました。

これも、広報委員会を始め各部員の御協力のもとです。  
来年も、がんばりますので広報委員をよろしくお願ひいたします。(順司)



平成十九年度青年部事業一覽

4/4	鹿行青年部役員会(神栖商工会)
4/23	平成十九年度青年部通常総会(鉾田市鉾田商工会)
4/25	鹿行青年部総会(神栖市中央公民館)
4/30	鹿行北部リーグ鉾田市鉾田商工会長杯 サッカー大会開会式(大洋総合運動場)
5/1	鹿行事業三役引継会議(鹿嶋市商工会)
5/11	県青連総会・正副部長研修会(ホテルグランド東雲)
6/13	第二十四回鹿行地区商工会青年部ゴルフ大会(ワイルドタンクカントリークラブ)
6/26	第三十九回鹿行地区商工会青年部野球大会(行方市麻生運動広場)
7/2	鹿行青年部役員会(サンロード鹿島)
7/11	商工青年の主張発表会(つくば国際会議場)
10/2	鹿行青年部役員会(鹿嶋市商工会)
10/10	商工祭(鉾田総合公園)
10/20	第二十四回県青連ゴルフ大会(箭ヶ丘ゴルフクラブ)
11/11	鹿行北部リーグ鉾田市鉾田商工会長杯 サッカー大会開会式(鉾田総合公園)
11/14	第十回全青連全国大会(仙台ホテル)
11/25	鹿行キッズサッカーカップ2007(県立カシマサッカースタジアム)
12/2	鉾田市マラソン大会協力(鉾田市庁舎)
2/6	コミュニティイベント(行方市北浦体育館)
2/14	県青連四十周年式典(水戸プラザホテル)
2/18	鉾田市長との懇談会(鉾田市鉾田商工会)
2/23	県知事との懇談会(常磐大学)
2/24	青年部研修旅行(東京)
3/16	スプリングパーティー(潮来「開花亭」)

求む!!  
新入部員

私達と青年部活動  
をしてみませんか

